

電子図書通信

～コンテンツの紹介～

発行第1号

教育委員会

R2.12.23

TEL 2-1026

電子図書館では例年約70万円（毎月5～6万円）の電子書籍を購入しております。

今年の10月からは「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時給付金の電子図書館パワーアップ事業」ということでさらに70万円分の電子書籍を10月から3月にかけて追加購入していきます。

そこで、より多くの町民の皆様にご利用いただけるよう、いくつか書籍の紹介をします。



ジャーナリストの池上彰さんが、「なぜ、世の中に“政治”が必要なのか」「そもそも“政治”とは何なのか」を解き明かします。どんな質問にも、わかりやすく答えてくれる池上先生の「政治入門」講義は、14歳の視野をどんどん広げ、世の中の仕組みをリアルに伝えてくれるものでした。この本を読む前と読み終わった後では、世の中の見え方が違ってくるはずです。

J-POPの英語詞や英訳詞はどのようにつくられるのか？言葉を訳すだけではない文化通訳家とは？



限りある資源のため、環境への配慮のため後世に美しい地球を手渡すため、ガソリンで走り、二酸化炭素を排出する自動車ではなく、水素から発電して走る燃料電池自動車の本格的な市販に向けて、情熱を注いだ人たちがいます。日本の技術の素晴らしさと、登場人物達の熱いハートにワクワクしながら、働くとはどういうことかを考えさせられる、ドキュメント小説です。



小学3年生、母を亡くした夜に父がつくってくれた“わが家”のトン汁を、避難所の炊き出しでつくった僕。東京でもどかしい思いを抱え、2カ月後に縁のあった被災地を訪れた主婦マチ子さん。あの日に同級生を喪った高校1年生の早苗さん…。厄災で断ち切られたもの。それでもまた巡り来るもの一。未曾有の被害をもたらした大震災を巡り、それぞれの位置から、再生への光と家族を描いた短篇集





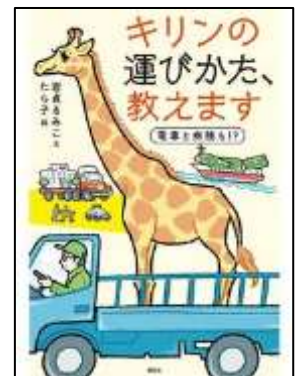
高校生の藤戸千雪の夢は「パリ・コレ」モデル。しかし、ランウェイを歩くのは、最低 175cm 必要と言われているのに、彼女の身長は、15cm 以上足りない、158cm! 周囲が「諦める」と言っても、絶対に折れない千雪が出会ったのは、貧乏なのにファッションデザイナーを目指す同級生の都村育人。モデル事務所のオーディションに受かった千雪は、とつぜん東京コレクションのランウェイを歩くことに! 「ありえない=ランウェイで笑うこと」と考えられた夢を追い続けるふたりの、勇気あふれる物語! 「意外とみんなが知らないファッション用語コラム付き」

お寺めぐりをするうち、仏像が好きになった! 興味を持つと、疑問や知りたいことあれこれ浮かんでくるものです。そんな「仏像好き」の「なぜ?」「なに?」に答えようと、仏像にまつわることを、いろんな角度から探ってみました。本書を通じて紹介する仏像は、大小のイラストを合わせて約 200。紹介される機会の少ない、室町、安土桃山、江戸時代の仏像にもスポットをあてています。古代から近代にいたる多種多様な仏像を通じて、仏像の新たな魅力を、ぜひ堪能してください!



風邪っぽい、頭が痛い、胃もたれ、むくみ……。ありふれた症状に隠れた意外な病気がわかる! 医者に行くほどじゃないなと思うちょっとした不調。忙しさに紛れて放置してしまいがちだけど、それは実は、見逃してはいけない病気のサインかもしれません。日常的によくある 25 の症状ごとに、考えられる病名をリストアップ。それぞれに付随する症状や、原因と特徴、治療について解説しました。コラムでは、病院を上手に受診する「患者力」をあげるヒントも紹介。

岩手から、東京へお嫁に行くことになったキリンのリンゴ。キリンをのせたトラックが、深夜の高速道路を走る!/日本で作られた 866 両の鉄道車両を、イギリスまで運べ! いくつもの作業チームが困難に立ち向かう巨大プロジェクト/治療を続けながら、新しい病院へ移転する。ひとつのミスも許されない、命によりそう病院の引越し。「運ぶ」プロたちの仕事を描いた 3 つのお話を収録。



●見つめなおして、新しい私 ●“ドリーミー服”が着たい! ●今すぐ ZOOM トップスを手に入れよう! ●タカラヅカ OG 美しさの秘密 ●今こそ大事に「天塩肌」を育てよう おうち時間でも、お出かけのシーンでも、どんな時間でも自分らしく、素敵に過ごすための理想のアイテムやアイデアを徹底的にリストアップ! 今まで以上に美しく心地よい、新たなライフスタイルを目指しましょう。



テレビで大人気! カリスマ家政婦 mako さんのお弁当は魔法テク満載の簡単さ! TV「ヒルナンデス」で、3 時間で 30 品をつくるなど、超時短テクで話題のカリスマ家政婦 mako さん。魔法のように簡単なお弁当テクを 1 冊の本にしました! 元々保育園の栄養士だったので、栄養も十分、子どもが喜びそうな「映え」テクも満載。目からウロコのカンタン技、不器用サンでもできる映えテクで毎日ラクして家族が喜ぶお弁当が作れます!